

【オリコンサルがLGWAN活用サービス 第1弾は橋梁管理のインフラマネジ支援】

第1弾は橋梁管理の
インフラマネジ支援
オリコンサルがLG
WAN活用サービス
オリエンタルコンサルタン

ツは、全国の自治体向けに総合行政ネットワーク（LGWAN）を活用したサービス提供を開始した。第1弾は、自治体の橋梁維持管理の最適化を支援する「インフラマネジメント支援システム（橋梁版）」で、自治体職員はLGWAN接続系のパソコンから、同システムにアクセスして活用することができる。これを皮切りに、同社はLGWANを活用して提供できるシステム・サービスをより広げたいと考えた。

提供を開始したのは、自治体が管理する橋梁の情報をデータベース化し、長寿命化修繕計画の改定作業や改定後の運用を支援するサービス。これまで、庁内にサーバーを設置したオンプレミス型やクラウド型サービスを提供していたが、初期投資やサーバー運用などの負担軽減とサービスの円滑な運用が課題となっていた。

LGWANは、地方公共団体相互間のコミュニケーションの円滑化、情報の共有による情報の高度利用を図るための基盤として整備された行政専用のネットワーク。これを活用してサービスを提供することで、自治体の利便性向上とセキュリティ確保を両立し、業務の迅速化や効率化を図ることができる。また、クラウド型サービスであるため、サーバー導入コストの低減やシステムメンテナンスに優れるなどのメリットがあるとしている。